

ノロウイルス拭き取り検査を実施しましょう！

ノロウイルス食中毒の予防として、拭き取り検査(環境調査)によるノロウイルス検査を行いませんか？

老健施設、病院、クリニック、学校給食施設、保育園・幼稚園、飲食店、旅館やホテル等の宿泊施設、スーパー、弁当・惣菜製造施設等の調理施設や食品製造現場、トイレ施設における拭き取り検査

検査項目	ノロウイルス拭き取り検査
採取容器	拭き取り検査専用容器
検査方法	RT-PCR法
拭き取り対象箇所	医療機関： 待合室、居室、食堂、厨房、廊下手摺、浴室、トイレなど
	厨房： 食品取扱者の手指、冷蔵庫取っ手、シンク、ドアノブなど
	トイレ： ドアノブ、手洗いシンク・カランなど
備考	<ul style="list-style-type: none"> 検査結果は型別ではなく、陽性・陰性で報告します 採取後の検体は、冷蔵で保管および送付ください

【検査の流れ】

拭き取り検査専用容器配布(各店舗)



サンプリング ex.トイレ、ドアノブなど



エコロジーへ検体送付

検査: RT-PCR法 納期: 2~4営業日

衛生確認!

ISO/IEC 17025:2005 認定試験所 認定番号 87001

株式会社日本食品エコロジー研究所

〒651-0082 神戸市中央区小野浜町1番9号
TEL. (078)321-2311 FAX. (078)321-3066

E-mail: info@jife.co.jp
URL : http://jife.co.jp

○ノロウイルス拭取り検査サンプリング方法

【ふき取り容器】

拭き取り検査専用容器

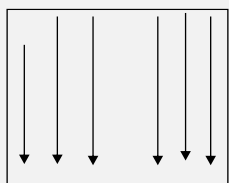
【使用法】(注意)使用前に内溶液1ml程度残して、すべて捨ててください。

1. 容器のラベルに試料名等の必要事項を記入します
2. キャップをはずし、綿球で試料表面の一定面積(任意)をふき取ります
3. キャップを硬く閉めてご提出下さい(冷蔵保管)



【ふき取り方法】

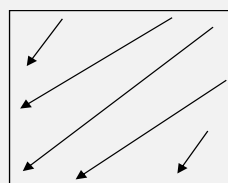
1. 綿棒をタテ方向に直線的に10回程度ふき取る
2. 綿棒をヨコ方向に直線的に10回程度ふき取る
3. 左下斜め方向に直線的に5回程度ふき取る
4. 右下斜め方向に直線的に5回程度ふき取る



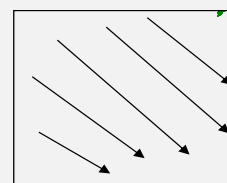
1



2



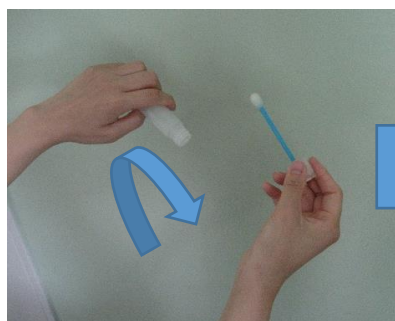
3



4

注) 定性法；一定量面積を拭き取るのではなく、検査対象材料(器具等)に病原菌の存在を確認することを目的とし、汚染が疑われる部位を任意に拭き取る

○拭き取り例



使用前に内溶液を1ml程度残して、すべて捨ててください。



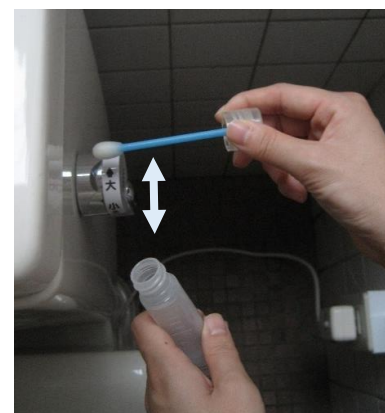
ドアノブ



トイレの便座



トイレのカギ



トイレのレバー